⑼　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照）。）。
⑽　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと（入札説明書参照）。
⑾　上記⑽に示す者の他、反社会的勢力への対応に関する規則（平成27年島大規則第21号）第２条第１号の規定に該当しない者であること。

3　総合評価に関する事項
⑴　落札者の決定方法
①　入札参加者は、「価格」、「技術提案書等」及び「企業の施工体制」をもって入札を行い、次の㋑、㋺の要件に該当する者のうち、下記⑵③によって得られる数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。
㋑　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
㋺　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。
②　上記①において、評価値の最も高い者が２人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。
⑵　総合評価の方法
①　「標準点」を100点とする。「加算点」は、下記⑶①②及び③の評価項目において技術提案書等の内容に応じ、最高45点を与える。施工体制評価点は、下記３⑶④の評価項目において、企業の施工体制に応じ、最高30点を与える。なお、施工体制評価点の低い者に対しては、加算点を減ずる場合がある。
②　加算点の算定方法は、入札価格が予定価格の制限の範囲内の者を対象に下記⑶①②及び③の評価項目ごとに評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。なお、下記⑶③において「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。
③　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と上記②によって得られる「加算点」及び「施工体制評価点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。
⑶　評価項目
評価項目は以下のとおりとする（詳細は入札説明書による。）。
①　ワーク・ライフ・バランス等の推進
㋑　ワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定状況
②　ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画
㋑　総合的なコスト
㋺　社会的要請
③　工事全般の施工計画
④　企業の施工体制
㋑　品質確保の実効性
㋺　施工体制確保の確実性
⑷　受注者の責めにより、提出された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、指名停止措置要領に基づく指名停止を行うものとする。

4　入札手続等
⑴　担当部局　〒690―8504　松江市西川津町1060　国立大学法人島根大学　財務部施設企画課施設企画グループ総務担当　電話0852―32―6045
⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法　令和５年８月１日（火）から令和５年８月22日（火）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時00分から17時00分まで。
電子入札システム（https://portal.ebid02.mext.go.jp/top/）の本件調達案件概要の添付資料により交付する。電子入札システムによりがたい場合は上記⑴の場所で交付する。入札説明書の交付に当たっては無料とする。また図面等の交付に当たっては、入札説明書に従って購入するものとする。
⑶　申請書及び資料の提出期間、場所及び方法　令和５年８月１日（火）から令和５年８月22日（火）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時00分から17時00分まで（ただし、最終日の８月22日（火）は15時00分まで。）。
上記⑴に同じ。
電子入札システムにより、提出すること。ただし、学長の承諾を得た場合は、持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期間内必着。）すること。
⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法　令和５年９月６日（水）から令和５年９月29日（金）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時00分から17時00分まで。
上記⑴に同じ。
持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。
⑸　入札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、令和５年９月27日（水）から令和５年９月29日（金）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時00分から17時00分まで（ただし、最終日の９月29日（金）は15時00分まで。）に、電子入札システムにより提出すること。ただし、学長の承諾を得た場合は、上記⑴に持参すること（郵送による提出は認めない。）。
⑹　開札の日時及び場所
開札日時　令和５年10月２日（月）10時00分
開札場所　〒690―8504　松江市西川津町1060　国立大学法人島根大学　本部棟１階第二会議室（電子入札システム）

5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　納付。ただし、利付国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、本学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。
②　契約保証金　納付。ただし、有価証券等の提供又は銀行、学長が確実と認める金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。なお、受注者は、契約の締結と同時に契約の保証を付すこと。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　国立大学法人島根大学の契約事務取扱規程第９条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最高の評価値をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最高の評価値をもって入札した者を落札者とすることがある。
⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること（詳細は入札説明書）。
⑹　配置予定技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
⑺　契約書作成の要否　要
⑻　施工体制の審査のため、ヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。
⑼　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑽　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。